

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工法 I						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	建築工学コース:必修 建築コース:必修 デザインコース:選択						
担当者	河上						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。(B2) ・仮設工事に関する知識を習得する。(A5,B2)。 ・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。(A5,B2)。 ・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。(A5,B2)。 						
日程と内容	4/13 第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 4/20 第2回：地盤調査／地盤調査の種類と特長について理解する 4/27 第3回：地盤調査／土および地盤の性質、土質試験法について理解する 5/2 第4回：仮設工事／共通仮設工事一般について理解する 5/11 第5回：仮設工事／足場の安全管理について理解する 5/18 第6回：土・山止め工事／山止めの種類と性質について理解する 5/25 第7回：土・山止め工事／山止め支保工について理解する 6/1 第8回：地業・基礎工事／既成杭の種類および設置法について理解する 6/8 第9回：地業・基礎工事／場所打ちコンクリート杭の工法、地盤改良法について理解する 6/15 第10回：鉄筋工事／継手・定着、かぶり厚さなどに関する知識を習得する 6/22 第11回：型枠工事／コンクリートの側圧、型枠の存置期間などに関する知識を習得する 6/29 第12回：コンクリート工事／コンクリートの調合設計のプロセスを理解する 7/6 第13回：コンクリート工事／生コンの種類、品質・検査に関する知識を習得する 7/13 第14回：コンクリート工事／ポンプ圧送、品質管理・検査に関する知識を習得する 7/18 第15回：まとめ 7/27 第16回：定期試験						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	40%					
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・土および地盤、地盤調査、土質試験に関する知識を習得する。(B2)：ほぼ達成できた ・仮設工事に関する知識を習得する。(A5,B2)：ほぼ達成できた ・山留め工事、地業工事に関する知識を習得する。(A5,B2)：ほぼ達成できた ・鉄筋コンクリート工事の施工上の留意点を習得する。(A5,B2)：ほぼ達成できた 						
反省点	アンケートのコメント欄にも記載したが、ほとんどの学生が自学・自習ができていない。また、合格率が昨年の75%から70%へと低下したが勉学意欲の無さと無関係ではない。						
来年度の計画	日々の学習の大切さを徹底的に自覚させるよう、さらに努力したい。結果として、合格率80%を目指したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	教員に対する評価11項目のうち、4点台は昨年の4個から8個へ増え、3点台が減少したものの、総合評価は7.9点と低い評価だった。全項目に対して4点台、総合評価は8点以上となるようにしたい。 76%の学生が自学・自習の項目に評価点「1」、「2」と回答しており、勉学への意欲を引き出せなかった。回答すべき自由記述は無かった。						
履修登録者数	91名	定期試験 受験者数	88名	合格者数	62名	合格率	70%